

日本ウマ科学会 2023 年度理事会 議事録

日時 : 2022 年 11 月 28 日 13 時 00 分から 13 時 40 分

場所 : KFC Hall & Rooms : Room 101-102

出席者: 会長 青木 修
副会長 田谷一善・笠嶋快周
常任理事 山中隆史・半澤 恵・楠瀬 良・近藤高志・桑原正貴・平賀 敦・
佐々木直樹
理事 間 弘子・天谷友彦・上田 毅・伊藤 幹
監事 生野 等
事務局 小野圭一

近藤庶務担当常任理事による開会の辞に続き、会則第 20 条に基づき青木会長が議長となり、理事 14 名（委任状 4 名）の出席により本理事会が成立したことを宣言、2023 年度理事会が開催された。なお、議事録署名人に間・上田両理事を指名した。

また、本理事会に併せて、評議員会も開催された。

議題ⅠおよびⅡが一括上程された。

議題Ⅰ 2022 年度事業報告（案）について

山中庶務担当常任理事より資料に基づき説明があった。主な点は以下の通り。

- 正会員数はわずかに増加。名誉会員、賛助会員の増減なし。
- 選考委員会を通して学会賞と奨励賞に各 1 名が選考された。
- 会議は新型コロナウイルスの影響で大半がメールおよびオンラインで実施。
- 出版関係は Journal of Equine Science が 4 号、Hippophile が 4 号それぞれ出版された。
- 広報関係は、予定していたドメイン移行とレスポンス化の他、緊急のレンタルサーバー移設が必要となった。
- ICEEP11 において ICEEP12 の開催地を日本とすることが正式に採択されたことが第 3 回常任理事会で報告され、開催準備を進めることになった。

議題Ⅱ 2022 年度収支決算（案）について

半澤会計担当常任理事より資料に基づき説明があった。主な点は以下の通り。

- 正会員数は微増で、会費収入も微増であった。
- 広報費の支出増は、緊急のレンタルサーバー移設の費用が発生したため。
- 国際交流促進事業（海外渡航支援）への応募は 2 件。2022 年前期応募のみ採択。

次いで、監査報告が行われ、生野監事から 2022 年 11 月 4 日に業務監査した結果、事業が適正に運営されている旨の報告がなされた。

その後、議題ⅠとⅡは原案通り承認され、定時総会に上程することとなった。

続いて議題ⅢとⅣが一括上程された。

議題Ⅲ 2023年度事業計画（案）について

山中庶務担当常任理事より資料に基づき説明があった。主な点は以下の通り。

- 表彰関連は、第35回学術集会で日本装蹄協会の佐藤文夫会員が学会賞、JRA馬事部の溝部文彬会員が奨励賞を受賞し明日の定時総会後に表彰式を開催。
- 会議関連は、引き続き新型コロナウイルス感染に留意しながら実施。
- 出版関係は、例年通り4刊ずつ発刊予定。
- 馬用語集は、委員会を設置し改訂中。23年後半に版は完成予定。24年の予算に計上し発刊。
- 国際交流促進事業については、例年通り上期、下期に分けて募集。
- 認定馬臨床獣医師関係は、明日の試験に10名が申し込みを実施。また、初期に認定取得した者が5年経過し更新手続きが必要となる。23年11月ごろからの更新手続きに向けて準備。
- ICEEP12招致を受けて、大会組織委員会、開催本部、事務局を設けて、運営に向けて規約を制定。

議題Ⅳ 2023年度収支予算（案）について

半澤庶務担当常任理事より資料に基づき説明があった。主な点は以下の通り。

- 会費収入は国内の会員数の95%と設定し、820名が5,000円納めることとし4,100,000円。海外会員1名7,000円を加えた4,107,000円を収入として計上。賛助会員は20社21口として1,050,000円を計上。
- 学術集会参加費収入は、10月31日現在の申込者163名の1.1倍を想定し、180名参加と考えすべて一般会員とカウントし1,080,000円として計上。
- 支出は例年の支出ベースに合わせて計上。
- 大会開催費については、実施していた過年度を参考に計上。
- 認定馬臨床獣医師会計の収入は前年度の数字を参考に10名受験として100,000円を計上。支出については5年更新の事務経費を考慮し作成。

青木会長から議題ⅢとⅣの説明の後、ICEEP12の開催招致を受けて、過去のICEEP5との会計方法の変更がなされていることについて、またJRAの助成金や企業からの支援金で賄うことを説明。また、山中庶務担当常任理事より、国際学会対応事務費より口座開設に関する印鑑作成等の事務経費をわずかに支出予定であることを説明。

その後、議題ⅢとⅣは原案通り承認され、定時総会に上程することとなった。

その他の意見なし。これをもって閉会。

以上、議事の顛末を記録し、これを証するため署名押印する。

2022年12月7日

議長

青木 修

議事録署名人

門 弘子

議事録署名人

上田 毅